

参加チーム 各位

千葉市スポーツ協会

ポートアリーナ杯ミニバスケットボール大会における感染予防マニュアル

【概要】

本マニュアルは、千葉市バスケットボール協会ミニバスケット専門部作成の感染予防マニュアルを基に作成しました。大会に参加する際は、このマニュアルを遵守してください。

【事前の対応】

1. 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせを求める

➡会場への来場も見合わせ、自宅や指定場所での待機を求める

①発熱した場合（37.5℃以上、平熱比 1℃超過）

②息苦しさ・強いだるさがある場合

③咳、咽頭痛がある場合

④臭覚、味覚の異常がある場合

⑤体が重く感じたり、疲れやすいと感じたりする場合

⑥同居家族や身近な知人に感染が疑われた方がいる場合

⑦新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合

⑧過去 2 週間以内に感染が引き続き拡大している国や地域への訪問歴がある場合

※試合等への参加は強制することの無いように、また、不参加の選手が不利益になることの無いよう、配慮をお願いします。

2. マスクの着用

➡「移動」「TO」「着替え」などのスポーツを行っていない際や会話する際にはマスクを着用する

➡「試合中」は、指導者、ベンチスタッフはマスクを着用。試合に出ていない選手も会話をする際はマスクを着用する
マスクケースを持参するなど、椅子や床などに直接置かない工夫をする

3. 各自の感染予防

➡「こまめなうがい」や「こまめな手洗い」（30 秒以上） ※マイタオルを持参する

➡他の参加者やスタッフとの距離の確保⇒（できれば 1.5m以上）

➡「大きな声での会話」をしない

➡ごみは各自で持ち帰る

➡主催者や参加者等が遵守すべき事項のチェック ※別紙

4. 万が一感染が発生した場合に備え、「健康観察カード」の準備 ※別紙

➡**【大前提】指導者が選手の体調を毎回把握していること**

➡「健康観察カード」は各チームで管理し、主催者等に提出を求められた場合に速やかに提出できるようにしておく

➡大会終了後 2 週間以内に「新型コロナウイルス感染症」を発症した場合には、大会主催者千葉市スポーツ協会
に速やかに報告⇒併せて、濃厚接触者の有無についても報告

➡「健康観察カード」をもとに、当日の朝、指導者は出発する前に参加選手、引率者、指導者、
応援に来る方の体調チェックをし、「体調確認表」に記入する（受付時、会場で提出）※別紙

5. 引率者、応援・保護者について

- ➡会場での選手のサポートは、必要最低限の人数にする
- ➡送迎については、車内の密を減らしたり、送迎だけして帰ってもらったりなどの工夫をする

【会場における対策】

1. マスクの着用、ソーシャルディスタンス確保、基本的な衛生エチケットを遵守する
2. メインアリーナのドア及び窓を開ける（換気）
3. こまめに手洗いをを行う ※特に試合前後、TO 前後
4. 消毒係2名～3名を配置し、会場内施設、用具器具、その他備品について、消毒できるものは各ゲーム終了後に行う。
※ボールの消毒に関しては劣化をまねく可能性がある。メーカーの「お手入れ方法」に従う
5. 試合前後または練習中や試合中に握手やハイタッチ等の接触は避ける
6. ミーティング等での3密を避ける

【会場への来館についてお願い】

1. 観客席での注意

- ・観客席内はできる限り間隔をあけて座ってください。
- ・大声での声援、会話を避けてください
- ・会話する場合はマスクを着用する

2. ゴミの廃棄

- ・ごみは各自で持ち帰るよう周知する ※食べ残し、飲み残しについても各自で持ち帰る
- ・試合や大会で出たゴミについては、ゴミを回収する人は、手袋やマスクを着用して作業し、手袋やマスクを脱いだ後に**必ず手洗い、消毒をする**

3. 競技会場（メインアリーナ）のコートデザインについて

- ・ベンチエリアは15席×2でイスの間隔をあけ配置。次の試合の待機は各コートの上壁際に配置します。

【ゲーム実施について】

1. 会場でのチーム挨拶、握手、円陣などは行わない
2. ベンチでのチーム応援は行わない
3. ビブス、ウォーターボトル、タオル等の共用は行わない
4. ベンチにマスクケースなど（衛生的にマスクを入れておける名前が書かれたもの）を持参
5. こまめな水分補給
6. 使用した椅子や TO 器具は、試合ごとに使用したチームが消毒をする

【試合等の日の持ち物】

◎個人

- ・手拭き用マイタオル
- ・マスクケースなど
- ・予備マスク

◎チームで必ず持ってくる物

- ・消毒用アルコール
- ・雑巾4～5枚、または消毒(除菌シート)
- ・体温計